

一般社団法人日本肝胆膵外科学会  
平成 26 年度(2014 年)事業報告書

## 1：肝胆膵の外科に関する学術集会の開催

第 26 回(2014 年度)日本肝胆膵外科学会・学術集会を開催した。

会長： 山上裕機 先生（和歌山県立医科大学第二外科 教授）

テーマ： 活物窮理 -Evidence-Based HBP Surgery-

会期： 平成 26 年（2014 年）6 月 11 日（水）～6 月 13 日（金）

会場： 和歌山県民文化会館／ホテルアバローム紀の国

1544 題の演題が集まった。

## 2：機関誌の発行

本学会英文機関誌 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences (JHBPS)を発行し、20 巻 6 号までは本学会全員に郵送した。21 巻 1 号からは、名誉理事長・名誉会に・特別会員・評議員のみに機関誌を郵送した。また、21 巻からは隔月ではなく毎月の発刊となった。

21 巻 4 号	2014 年 4 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
21 巻 5 号	2014 年 5 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
21 巻 6 号	2014 年 6 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
21 巻 7 号	2014 年 8 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
21 巻 8 号	2014 年 9 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
21 巻 9 号	2014 年 10 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
21 巻 10 号	2014 年 11 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
21 巻 11 号	2014 年 11 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
21 巻 12 号	2014 年 11 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
22 巻 1 号	2015 年 1 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
22 巻 2 号	2015 年 2 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
22 巻 3 号	2015 年 3 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）

Impact Factor 2.313（平成 26 年（2014 年）6 月時点）

## 3：高度技能専門医認定に関する事業

平成 26 年（2014 年）6 月

高度技能専門医最終判定

52 名の申請中、31 名を認定とし、21 名が非認定の結果となった。

指導医資格認定小委員会

90 名の申請中、83 名を認定とし、7 名を非認定とした。

指導医更新申請については、更新の申請 97 名中全員更新認定し、名誉指導医が

36名、失効同意書提出者が13名、未申請者が4名であった。

修練施設認定小委員会

A施設申請1施設のうち、1施設が非認定となった。

B施設申請20施設のうち、B認定16施設、非認定14施設。

修練施設更新の申請については、9施設（A施設1、B施設8）が更新対象であった。そのうち、7施設を更新認定とした。なお、B施設のうち1施設は5年平均53例となり、A施設に格上げした。そこで、更新申請においては、A施設認定が2施設、B施設認定が5施設となった。

#### 4：本学会運営と活動

##### 1. 会員数

平成26年3月31日現在 3,613名

平成26年4月1日以降 平成27年3月31日まで

新入会 228名

退会 153名

本人申出 52名

逝去 2名

強制退会 99名

休会 9名

復会 5名

平成27年3月31日現在 3,684名

内訳 名誉理事長 2名

名誉会員 42名

特別会員 80名

評議員 1,432名

正会員 2,128名

2. 物故者（H26.4.1～H27.3.31に届出があったもの）50音順

河野(かわの) 至明(のりあき) (評議員)

横山(よこやま) 隆(たかし) (正会員)

3. 新評議員の認定：100名

4. 平成26年（2014年）6月各賞授与と名誉会員・特別会員推戴

＝学会賞＝

1位 中平 伸先生（関西労災病院）

Shin Nakahira et al.

Proposal for a sub-classification of hepato-biliary-pancreatic operations for surgical site infection surveillance following assessment of results of prospective multicenter data.

J Hepatobiliary Pancreat Sci 2013, 20 (5): 504-511.

2位 若井俊文先生（新潟大学）

Toshifumi Wakai et al.

Early DNA damage response in residual carcinoma in situ at ductal stumps and local recurrence in patients undergoing resection for extrahepatic cholangiocarcinoma.

J Hepatobiliary Pancreat Sci 2013, 20 (3): 362-369.

同受賞者1位の中平先生には、高田賞も授与する。

＝理事長賞＝

信岡 大輔 先生（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科消化器外科学）

Surgical education using a multi-viewpoint and multi-layer three-dimensional atlas system of surgical anatomy

佐藤 梨枝 先生（三重大学肝胆膵・移植外科）

Paradoxical impact of the remnant pancreatic volume and infectious complications on the development of nonalcoholic fatty liver disease after pancreaticoduodenectomy

＝平成25年（2013年） 名誉会員推戴者＝  
該当者なし

＝平成25年（2013年） 特別会員推戴者＝

有井滋樹 先生

黒田嘉和 先生

藤堂 省 先生

中尾昭公 先生

吉川達也 先生

＝平成26年（2014年） 名誉会員推戴者＝  
Hong-Jin Kim, M.D.

P.Jagannath, M.D

＝平成26年（2014年） 特別会員推戴者＝  
草野満夫 先生

5. 平成 26 年（2014 年）6 月 12 日社員総会終了後の役員変更

< 退任理事指名 >

理事 宮川秀一 先生

< 重任理事氏名 > \*記載順は、登記簿に記載されているものと同じ

理事 宮崎 勝 先生	理事 杉山政則 先生
理事 猪股裕紀洋 先生	理事 木村 理 先生
理事 藤元治朗 先生	理事 國土典宏 先生
理事 椰野正人 先生	理事 小菅智男 先生
理事 太田哲生 先生	理事 山上裕機 先生
理事 矢永勝彦 先生	理事 若林 剛 先生
理事 山本雅一 先生	理事 鈴木康之 先生
理事 吉田雅博 先生	理事 高田泰次 先生
理事 大坪毅人 先生	理事 遠藤 格 先生
理事 海野倫明 先生	理事 大段秀樹 先生
理事 佐野圭二 先生	

< 新任理事 >

理事 平野 聡 先生

(北海道大学大学院医学研究科外科学講座消化器外科学分野 II)

理事 堀口明彦 先生

(藤田保健衛生大学総合外科・臓腑外科)

6. 平成 27 年（2015 年）6 月 12 日現在 現職役員（理事 22 名、監事 2 名）

理事長 宮崎 勝 先生

監事 藤井秀樹 先生	監事 橋爪 誠 先生
理事 猪股裕紀洋 先生	理事 杉山政則 先生
理事 藤元治朗 先生	理事 木村 理 先生
理事 椰野正人 先生	理事 國土典宏 先生
理事 太田哲生 先生	理事 小菅智男 先生
理事 矢永勝彦 先生	理事 山上裕機 先生
理事 山本雅一 先生	理事 鈴木康之 先生
理事 吉田雅博 先生	理事 高田泰次 先生
理事 大坪毅人 先生	理事 遠藤 格 先生
理事 海野倫明 先生	理事 大段秀樹 先生
理事 佐野圭二 先生	理事 堀口明彦 先生
理事 平野 聡 先生	

7. その他

a) 事務局拡充

平成 26 年（2014 年）11 月理事会において、本学会事務局が所在している四谷 TT ビル上の階（4 階）を 12 月 1 日から賃貸することが決まった。

- b) 平成 26 年（2014 年）11 月理事会において、2015 年度より本学会理事会を年 3 回開催することが決まった。
- c) 平成 26 年（2014 年）11 月理事会において、第 28 回学術集会プログラムより、教育セミナーおよびプレナリーについて下記のように変更することが決まった。
- ・ プレナリーセッションにクレジット（3 点）を加算する
  - ・ プレナリーセッションにクレジットを加算する
  - ・ プレナリーセッションの時間を 60 分として最大の演者を 3 名に規定する（これまで抄録の評価が高くて JHBPS で reject になることが多かったため、プレナリー演題応募時に抄録ではなくプロシーディングを提出いただく）、プレナリーセッションで、指定演者とコメンテーターは、JHBPS に投稿された論文をもとに想定される Q&A を事前準備していただくよう手配する
  - ・ プレナリーセッションでの発表後、演者は討論部分を追加した原稿を JHBPS に再投稿する
  - ・ 教育セミナーを 4 コマから 3 コマに減らす
  - ・ 教育セミナー、およびプレナリーセッションの点数を 1 コマ 3 点とする（最大取得点数：教育セミナー 3 コマ×3 点+プレナリーセッション 1 コマ×3 点+参加点数 1 点=合計 13 点）
  - ・ 教育セミナーは 1 コマ 90 分から 75 分に減らす（ただし、並列する重要なシンポジウムなどは会長の一任で 90 分としても可）
- d) 平成 27 年（2015 年）3 月 5 日臨時理事会が開催され、若林 剛先生が、理事職、および 2017 年 A-PHPBA との合同開催である本学会学術集会会長職を辞退したため、理事職・会長職辞退を認め、後任の会長を山本雅一理事に決定した。また、群馬大学を本学会修練施設から取り消すことが決まった。また、群馬大学第二外科の 2 名の医師について、本学会指導医資格を取り消すことを決定した。
- e) 平成 26 年（2014 年）11 月に本学会修練施設に対し、腹腔鏡手術における緊急実態調査を行い、平成 27 年（2015 年）3 月 23 日メディア向けのプレスセミナーを開催し、結果を公表した。
- f) 平成 27 年（2015 年）4 月 18 日理事会にて、千葉県がんセンターを本学会修練施設から取り消すことが決まった。また、消化器外科 2 名の医師について、本学会指導医資格を取り消すことを決定した。

## 5：開催理事会・社員総会について

＝理事会＝

日時：平成 26 年（2014 年）6 月 11 日（水）11：00～13：00

場所：ホテルアバローム紀の国 4 階 羽衣の間

日時：平成 26 年（2014 年）11 月 20 日（木）10：00～12：00  
場所：ホテルハマツ スカイバンケット

日時：平成 27 年（2015 年）3 月 5 日（木）18：00～19：00  
場所：グランドプリンスホテル京都 B1F「鞍馬」

日時：平成 27 年（2015 年）4 月 18 日（土）7：30～9：30  
場所：名古屋国際会議場 1 号館 4 階 会議室 143

＝社員総会＝

日時：平成 26 年（2014 年）6 月 12 日（木）17：20～19：00  
場所：和歌山マリーナシティ ABC アドベンチャーホール